

平成17年度 第2回理事会議事録

(社) 岐阜県臨床衛生検査技師会

日 時：平成17年9月9日(金) 午後6:30-9:00

場 所：マリーバル・ホテル石金(美濃市松森美濃インター横)

出席者：北村、永井、田中(滋)、山本、近藤、玉置、御田村、多和田、浅野、今村、福井、鈴木、村井、日比野、古田、渡辺、藤木、田中(稔)、西村、西山、大沢、後藤、一柳、中村、安部

委任状：安藤、細川、兼平、飯田、川瀬

議 長：永井 副会長

議 題

1. 報告確認事項

1) 第1回理事会議事録承認

承認を得た。議事録の署名をしてもらう。

2) 日臨技会費納入状況

14名未納

総会員 667名

継 続 628名

新入会員 37名

退 会 7名

3) 各部、委員会報告

①学術部

第44回中部医学検査学会(名古屋市、10月22~23日)一般演題座長の岐阜県の選任を行った。

(血液)新川和功 (生化学)田中滋人 (生理)森 晴雄

(微生物)宮部高典 (免疫血清)古田伸行

②広報宣伝部

施設名簿、機関誌をもうすぐ配布します。

③組織調査部

平成17、18年度(社)岐阜県臨床衛生検査技師会運営組織図で一部間違いがあるので訂正して配布します。(印刷済みのため、訂正一覧を入れて配布)

④事務局

・事務局用でノート型パソコン&プリンタを購入。

※ 一式で15万7952円(7/27)

- ・新任理事挨拶状を各都道府県事務局、新任理事、山城前会長および協賛メーカーに発送（7/30）
- ・岐阜市健康まつり（10/30）における啓発用リーフレット&パネル貸し出しを日臨技へ依頼する。（7/25）
- ・各研究会開催の案内を発送※9回分で詳細は省略。
- ・(社)日本臨床衛生検査技師会会長および副会長候補の推薦依頼文を受け取る。
（7月吉日）※今回の理事会で審議する。
- ・第44回中部医学検査学会（愛知県）一般演題座長の選任結果を学会事務局より通知あり。（8/10）※結果は學術部が報告。
- ・第55回日本医学検査学会（島根県）一般演題座長の推薦依頼あり。（8/30）
岐阜県分は微生物、病理、生理（神経機能検査）で各1名。
- ・第44回中部医学検査学会抄録を9月11日に発送予定。（9/11）

⑤地区保健事業推進委員会

健康まつりの広告を依頼している。（各地区へ）

⑥個人情報保護管理委員会

第1回の勉強会行った。

⑦精度管理委員会

80施設が参加。

輸血・尿一般が好評だった。

9月25日に結果一覧送付予定。

報告会を平成18年2月19日未来会館で行う。

⑧資料館運営委員会

インターネットで資料館を紹介したい。

独立事務所と一緒にするか検討必要。

4) 会長行動報告

- ・医師会から精度管理についてグリコヘモグロビン項目を追加したいとの通達あり。
- ・第44回中部医学検査学会一般演題座長の選任方法についての意見があった。
※年齢が若く経験が少ない会員技師が座長に選ばれたので不安である。
- ・木沢病院の理事より平成18年3月19日（日）県医学検査学会長の依頼を受け、スケジュールを調整する。
- ・山城前会長から日臨技会長の推薦依頼をメールで受けた。

2. 平成18・19年度日本臨床衛生検査技師会会長・副会長選挙について

山城前会長から次期会長に小崎現会長推薦依頼がきている。

岐阜県としては小崎氏を推薦することにした。

会員宛に投票用紙がハガキでくる。
副会長については代議員が選挙する。

3. 岐阜県臨床衛生検査技師会定款改正について

1) 地区理事数を改定する。

市町村の合併により、総人数は変えないで、各地区の定員数を調整する。

| | | | |
|------|-----------|------|-------------|
| 岐阜地区 | 会員数 2 7 3 | 現在 6 | 改正 6 |
| 西濃 | 1 4 0 | 4 | 改正 4 |
| 飛騨 | 6 6 | 2 | 改正 2 |
| 中濃 | 1 1 9 | 2 | <u>改正 3</u> |
| 東濃 | 1 0 8 | 4 | <u>改正 3</u> |

2) 地区理事の定数見直しについて

定数見直しでは会員数 30～45 名に 1 名の割合が妥当であるとする。

4. 岐阜県臨床衛生検査技師会独立事務所設置に関する予備調査について

設置するとなると、会費の値上げが必要になる。

事務員のパート（メーカーはなし）

現状の大学にお願いするか。

なかなかメドが立たない。

理事の中から設立調査委員会を作って進めて行きたい。

安心して業務ができる（時間を気にしないのできる）技師会の事務所が欲しい。

設立準備資金は 1,418 万円ある。

5. その他

1) 安部理事より県医師会精度管理組織について

県医師会サーベイは日本医師会サーベイをフォローする形で実施。

各県医師会 47 のうち 33 が精度管理調査を実施している。

主体は単独が 10、技師会との共催が 23 である。

岐阜県の場合は歴史的に古く、昭和 58 年から実施しており、医師会単独実施で 22 年経つ。そろそろ（社）岐阜県臨床衛生検査技師会へバトンタッチできるか。

県嘱託の立ち入り検査所調査は会長・安部・清島(岐阜大学教授)が行っている。

2) 精度管理委員会から

北村会長のほか安藤副会長(学術部長の立場)も入っていただきたい。

3) 技師の勤務体制について

県立岐阜病院は当直した次の日も勤務ある。

当直問題を技師会で取り上げてほしい。

学術以外に勤務体制についても議論してほしい。

拡大研修会でも議論する。

専門の先生がいるので、講師として話をしてもらいたい。

勤務体制について、FMS化が進んでいる。

4) 学術部より

①第45回岐阜県医学検査学会を平成18年3月19日(マリーバル・ホテル石金)に開催予定。

10題予定している。(各分野で1題ずつあれば)




総会も3月19日に開催し、理事会は前日に行う。

②秋研修会11月予定(東濃地区)

5) 次回の理事会

11月11日(金) 予定で、会場はマリーバル・ホテル石金(美濃市)とする。

平成17年9月9日

| | | |
|--------|------|--|
| 議長 | 永井正信 |  |
| 議事録署名人 | 北村顕 |  |
| 議事録署名人 | 西山記郎 |  |